

令和4年度 練馬区地域おこしプロジェクト選定事業の評価について

団体名	大泉パティシエクラブ
事業名	お菓子 de つながるプロジェクト

1 令和5年度の事業継続

[可 ・ 不可] とする

2 令和4年度 of 取組実績

[活動実績]

①大泉スイーツフェスタの開催

- ・参加者数 約2,500名
- ・協力店舗 8店舗

②SNSの開設(9月)・運用 ※数値は3月1日現在

- ・Instagram 投稿数 88件、フォロワー430人
- ・Facebook 投稿数 88件、フォロワー52人
- ・Twitter 投稿数 159件、フォロワー231人

③ラリー型イベントの準備

- ・店舗周遊型ラリーイベントの実施(3月27日～4月16日)

3 令和4年度 of 評価

初年度である今年は、開催したイベントが盛況であったこと、店舗同士のコラボや和菓子だけでなく洋菓子も含めたネットワーク形成など、年度当初の目的が達成できたといえ、評価します。

来年度以降は、参加店舗の増加(組織率を上げる)、今後の活動に向けての人材・収益源の確保、プロジェクト本来の目的・展望の整理を考慮したうえで、活動を進めてください。

大泉地域には、まだまだお菓子屋さんをもっとたくさんあるかと思います。参加店舗を増やし、より充実したイベントの実施、濃密なネットワーク形成につなげていってください。

今後の活動に向けての人材・収益源の確保も重要です。補助金交付期間である3年間以降の活動(法人化など)にも、大きく関わってきます。例えば、大泉のオリジナリティーのある物を全国に打ち出す、創業支援や就労に結び付く取組を実施する等の工夫を行ってください。先述した参加店舗を増やすことも、この課題を解決する手段の1つになります。

プロジェクト全体を通して、「お菓子の地元学」、「製菓講座」、「プラットフォーム事業」などアイデアが多くあることがわかりました。アイデアがあることは良いですが、若干イメージが先行している印象をうけました。今後の活動を円滑に進めていくうえでも、プロジェクトの本当の目的と将来の展望をあらためて整理し、今ある資産などをどう発展させていくのか改めて考えてみてください。今後の活躍に期待しています。